

令和8年(2026年)6月8日

＼ 御城印 初の映画コラボ －

映画「黒牢城」× 国宝「彦根城」コラボ御城印を販売します！

# 黒牢城 KOKUROJO

©米澤穂信/KADOKAWA ©2026 映画「黒牢城」製作委員会

彦根城でも撮影が行われた映画「黒牢城」の公開を記念して、彦根城とのコラボレーション御城印を数量限定で販売いたします。彦根市長が書き下ろした特別なデザインとなっています。

1 販売場所

彦根城表門券売所(彦根市金亀町1番1号)

2 価格

1セット1,000円(税込)

※A6サイズ2枚1セット

3 数量

100セット限定

4 販売期間

令和8年6月12日から同年7月31日まで

(売り切れ次第終了)

5 その他

映画の詳細は別紙のとおり



彦根市 観光文化スポーツ部 エンタテインメント課

フィルムコミッション室 担当：松永・山田

TEL：0749-30-6153 / E-mail：hikone-fc@ma.city.hikone.shiga.jp



©米澤穂信/KADOKAWA ©2026 映画「黒牢城」製作委員会



### あらすじ

荒木村重（本木雅弘）は暴虐な織田信長のやり方に反発し、籠城作戦を決行する。城は織田軍に囲まれ孤立無援に。

城内の血気盛んな家臣たちを抑えながら、村重は妻・千代保（吉高由里子）を心の支えに、城と人々を守ろうと苦心していた。

そんな時、城内である少年が殺される事件が発生。その後も怪事件が次々と起こる。容疑者は、密室と化した城内に居る家臣や身内の誰か。城外は敵軍。城内は裏切り者。誰もが疑心暗鬼になっていく中、村重は牢屋に囚われた危険な天才軍師・黒田官兵衛（菅田将暉）と共に謎の解決に挑む。事件の驚きの真相とは一。

様々な登場人物たちの思惑が飛び交う、手に汗握る戦国系心理ミステリー超大作が誕生！

公開日：令和8年6月19日

配給：松竹

監督・脚本：黒沢清

原作：米澤穂信「黒牢城」（角川文庫/KADOKAWA 刊）

©米澤穂信/KADOKAWA

©2026 映画「黒牢城」製作委員会

◀ 彦根城の黒門山道、井戸曲輪で撮影が行われました。